

令和7年6月25日

理事・監事 各位

各都道府県ソフトボール協会 殿

(一社)全日本大学ソフトボール連盟 殿

(公財)全国高等学校体育連盟 ソフトボール専門部 殿

(公財)日本中学校体育連盟 ソフトボール競技部 殿

JD.リーグ加盟各チーム 代表者 殿

公益財団法人日本ソフトボール協会

普及本部 本部長 磯谷 理義

平素より大変お世話になっております。

王貞治氏がダイヤモンドスポーツ（野球・ソフトボール）の普及振興のために立ち上げました組織「球心会」についての説明会があり、宇津木妙子副会長と事務局で出席致しました。このことについて、別紙内容の発表が6月26日に球心会より実施されます。

添付資料を見て頂ければ分かるように、具体的に何を行うといったことは決まっておりますが、野球ソフトボール競技の関係団体が一体となり盛り上げていこう、という構想となります。

当協会としても、野球ソフトボール競技（いわゆるダイヤモンドスポーツ）の普及振興は、ソフトボールの将来に向け必須であることから、この構想に賛同し、互いに協力をしていきたいと考えております。

つきましては、当協会と関係する皆様に本件をお知らせするとともに、今後球心会の関係する諸事業でご協力をお願いすることがございますので、ご案内申し上げます。

なお、リリース資料については6月26日に発表される内容ですので、対外的な展開は球心会より発表されるまではお控え頂ければと存じます。

以下、概要をご案内いたします。

（以降、野球*、という文言が出てくる部分は野球・ソフト、あるいはダイヤモンドスポーツ（ベースボール型競技）と置き換えてください）

◇目的

野球*界に関わる組織及び団体が一体となって子供達に夢と希望を与える世界的ヒーローが野球*界・スポーツ界から生まれる未来を創造し、これからの世の中の永続的な発展に貢献すること

◇当協会として「球心会」に協力し、共に実施ができること

- ・野球*の普及振興ムーブメントの一翼を担い、一人でも多く野球*へ興味を持ち、競技に参加する子どもを増やす広報活動に参加する。
- ・当協会で実施している ASOBALL を1つのコンテンツとして、イベント体験の場を提供する。
- ・ASOBALL 事業を「球心会」に委託し、その広がり、また費用的な負担軽減を期待する。

◇今後の展開

具体的には、まだ球心会とどこまで上記の内容が実現できるのか、議論が必要となりますが、当面の進め方として

- ・6月26日に球心会が設立記者会見を実施する、その中に当協会も協力団体として入ることになるので、その事を理事・監事、ならびに各都道府県協会および加盟団体にお知らせする（本通知）
- ・同時に SNS リツイートやホームページにリンクを貼る等の作業を行う
- ・球心会事務局と今後の進め方などについて議論
- ・進めていくにあたり、協会のアイコンである JD リーグ各チームにも協力を仰ぐ
- ・当面の当協会としての目標として、JD リーグファイナルで ASOBALL イベントを球心会とのダブルネームで実施する
といった作業を想定いたします。